

財政事情

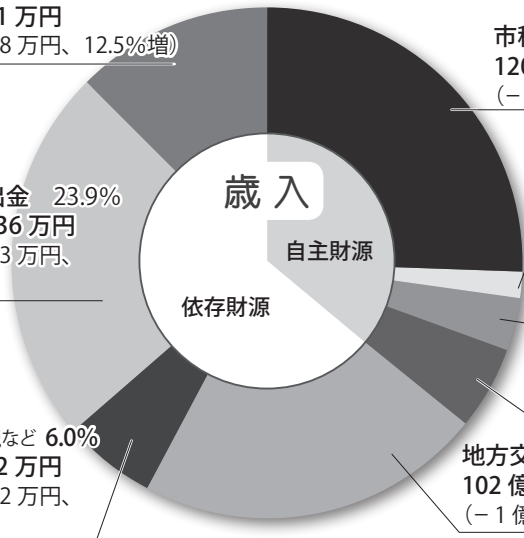
平成 27 年度の決算額は、歳入が 473 億円、歳出が 466 億円となり、前年度比で、歳入、歳出ともに 22 億円ほど増加しました。歳入の自主財源の割合は 36% で、地方交付税や国・道支出金などの依存財源の割合が高くなっています。歳出は、小中学校の耐震改築や、よつば保育園の建設などで事業費が増加しました。〔詳細〕財政課 ☎ 381-1010

() 内は前年度比の数値

市債 12.3%
58 億 4,511 万円
(+6 億 4,938 万円、12.5%増)

国・道支出金 23.9%
112 億 9,736 万円
(+6 億 5,433 万円、6.2%増)

地方譲与税など 6.0%
28 億 4,802 万円
(+9 億 6,032 万円、50.9%増)



歳入 472 億 9,738 万円
(+22 億 2,490 万円)

市税 25.6%
120 億 9,394 万円
(-2 億 1,307 万円、1.7%減)

使用料・手数料 1.7%
8 億 899 万円
(+139 万円、0.2%増)

諸収入 3.3%
15 億 6,961 万円
(-7,354 万、4.5%減)

その他 5.4%
25 億 3,910 万円
(+4 億 1,214 万円、19.4%増)

地方交付税 21.8%
102 億 9,525 万円
(-1 億 6,605 万円、1.6%減)

用語の説明 (歳入)

市税 / 市民税、固定資産税、都市計画税など
使用料・手数料 / 公共施設の使用料、住民票発行・ごみ処理手数料など

諸収入 / 貸付金の返済金や宝くじの交付金など
その他 / 基金の取り崩し、前年度繰越金、寄附金など

地方交付税 / 一定水準の行政サービスを行うために国から配分される交付金

地方譲与税など / 国が徴収した特定の税のうち、一定の基準で地方に配分されるものなど

国・道支出金 / 道路・学校整備や障害者自立支援給付など、特定の事業に対する国・道からの負担金・補助金など

市債 / 施設や道路建設などに関する借入金

平成 27 年度はふるさと納税 2,583 万円をはじめ、個人・団体合わせて 3,410 万円の寄附がありました。寄附の趣旨に沿って活用します。

特別会計

	歳入	歳出	差引収支額
国民健康保険	158 億 340 万円	153 億 7,748 万円	4 億 2,592 万円
後期高齢者医療	14 億 7,629 万円	14 億 7,151 万円	478 万円
介護保険	86 億 4,457 万円	85 億 2,828 万円	1 億 1,629 万円
基本財産基金運用	9 億 7,824 万円	9 億 7,722 万円	102 万円

健全化判断比率

早期健全化基準 (黄信号) …※ 1 と財政再生基準 (赤信号) …※ 2 の数値を超える項目はありませんでした。

4 指標	健全化判断比率	※ 1	※ 2
実質赤字比率	該当なし	12.11%	20%
連結実質赤字比率	該当なし	17.11%	30%
実質公債費比率	10.2%	25%	35%
将来負担比率	34.2%	350%	

企業会計

水道事業	
業務の状況	
給水人口	11 万 8,711 人 (-630 人)
総給水量	1,091 万 1,155m ³ (-8 万 7,918m ³)
有収水量 (※)	1,012 万 2,629m ³ (-20 万 1,024m ³)
決算の状況	
収益的収支の決算	
収入	25 億 7,664 万円
支出	22 億 5,628 万円
資本的収支の決算	
収入	2 億 4,763 万円
支出	12 億 4,385 万円

下水道事業	
業務の状況	
処理区域内人口	11 万 6,087 人 (-611 人)
総処理水量	1,725 万 3,048m ³ (-27 万 1,989m ³)
有収水量 (※)	1,058 万 6,816m ³ (-6 万 2,303m ³)
決算の状況	
収益的収支の決算	
収入	35 億 9,845 万円
支出	33 億 708 万円
資本的収支の決算	
収入	12 億 5,725 万円
支出	24 億 3,399 万円

病院事業	
業務の状況	
入院	9 万 1,828 人 (+1,438 人)
(診療日数 366 日)	250.9 人/日 (+3.3 人/日)
外来	17 万 5,216 人 (-5,945 人)
(診療日数 243 日)	721.1 人/日 (-21.4 人/日)
決算の状況	
収益的収支の決算	
収入	69 億 4,241 万円
支出	74 億 2,049 万円
資本的収支の決算	
収入	7 億 9,926 万円
支出	11 億 9,361 万円

() 内は前年度比の数値。 ※有収水量とは、料金徴収の対象となる水量のこと。

年末年始の市の業務

年末年始は、次の通りお休みします。

12月29日(木)～1月3日(火) 休み

市役所本庁舎、水道庁舎、教育庁舎、市役所大麻出張所、環境事務所、野幌鉄南地区証明交付窓口、豊幌地区センター証明交付窓口、市民会館、各公民館 (コミュニティセンター、えぼあホール含む)、郷土資料館、セラミックアートセンター、情報図書館、各住区会館

○ ぼこあ ぼこの詳細は 14 ページ、休日祝日当番病院は 26 ページへ ○ 平常通り × 休み

施設など	28(水)	29(木)	30(金)	31(土)	1(日)	2(月)	3(火)	4(水)
市立病院	○	×	※ 1			×		○
夜間急病センター					○※ 2			
各体育施設	○		○※ 3			×		○※ 3
ごみ収集 ※ 4	燃やせるごみ		○			×		○
	燃やせないごみ							
資源物、危険ごみ	○			×				○
葬斎場		○			×		○	

※ 1…内科・小児科休日当番日 (8:30～17:00)、外科系救急病院当番日

※ 2…内科・小児科のみ (診察時間: 19:00～7:00、受付時間: 18:30～6:30)

※ 3…17 時まで。 ※ 4…ごみ収集に関する詳細は 11 ページをご覧ください。

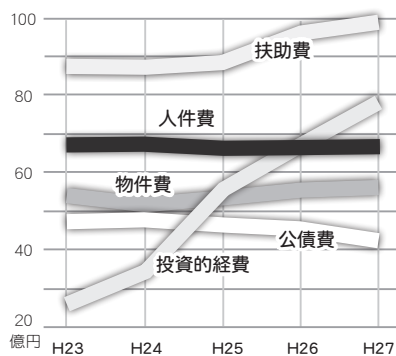
平成27年度 決算

江別市の

用語の説明(歳出)

総務費／戸籍・住民基本台帳、庁舎管理など
民生費／医療・福祉の費用など(児童手当、後期高齢者医療費、障害者自立支援給付費など)
衛生費／健診、予防接種、ごみ処理、葬斎場、墓地など
商工費／商工業、消費者保護、観光など
土木費／道路、橋りょう、公園、除雪、治水など
教育費／義務教育費、体育館・図書館など
公債費／地方債の元利償還金など
諸支出金／特別会計への繰出金など
その他／議会、労働、農林水産業、消防
 ※職員給与費は各科目に分類しています。

歳出の推移



小中学校の耐震改築や、よつば保育園建設などにより、投資的経費が増加しています。

その他 5.2%
24億3,061万円
(+4億6,927万円、23.9%増)

諸支出金 13.2%
61億3,293万円
(+8億9,311万円、17%増)

公債費 9.1%
42億4,780万円
(-4億1,821万円、9%減)

教育費 13.3%
61億8,806万円
(+2億2,920万円、3.9%増)

土木費 10.9%
50億9,527万円
(-1億1,679万円、2.2%減)

歳出 465億7,451万円
(+21億6,930万円)

総務費 8.8%
40億8,949万円
(-2億3,940万円、5.5%減)

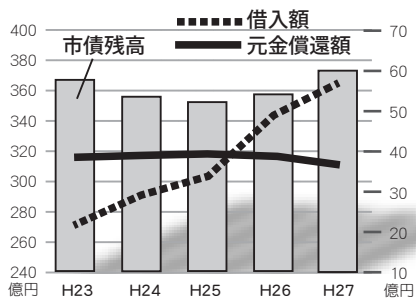
民生費 29.8%
138億6,088万円
(+9億7,794万円、7.6%増)

衛生費 5.6%
26億3,402万円
(+2,321万円、0.9%増)

商工費 4.1%
18億9,545万円
(+3億5,097万円、22.7%増)

歳出

市債残高の推移(一般会計)



投資的経費の増などで、市債残高は増加しました。

入湯税・都市計画税の使われ方

入湯税 (95万円)	
環境衛生施設の整備...32万円	環境クリーンセンター経費など
消防施設などの整備...32万円	消火栓の維持管理など
観光振興...31万円	江別観光協会補助金など

都市計画税 (9億3,073万円)	
公園事業...1億3,327万円	公園管理事業など
下水道事業...7億6,580万円	雨水処理等負担など(下水道事業会計繰出金)
土地区画整理事業...3,166万円	江別の顔づくり事業など

平成28年度

上半期予算 執行状況



平成28年10月1日現在の住基人口 119,250人

(詳細) 財政課 ☎ 381-1010

各会計予算の執行状況

会計	歳入予算額			収入済額			執行率		
	歳入予算額	収入済額	執行率	歳入予算額	収入済額	執行率			
一般会計	472億5,496万円	195億7,136万円	41.4%	472億5,496万円	194億4,326万円	41.1%			
特別会計									
国民健康保険	154億800万円	62億362万円	40.3%	154億800万円	67億434万円	43.5%			
後期高齢者医療	14億7,900万円	4億9,974万円	33.8%	14億7,900万円	4億6,469万円	31.4%			
介護保険	91億3,960万円	38億92万円	41.6%	91億3,960万円	36億3,354万円	39.8%			
基本財産基金運用	2億400万円	251万円	1.2%	2億400万円	86万円	0.4%			
企業会計									
水道事業	収益的収支 25億9,748万円 資本的収支 3億5,197万円	11億653万円 0円	42.6% 0.0%	23億4,582万円 13億7,257万円	8億3,097万円 8億3,156万円	35.4% 60.6%			
下水道事業	収益的収支 37億2,819万円 資本的収支 14億4,807万円	12億2,639万円 1億561万円	32.9% 7.3%	35億3,341万円 26億8,855万円	6億4,758万円 13億2,885万円	18.3% 49.4%			
病院事業	収益的収支 73億6,011万円 資本的収支 7億987万円	39億1,770万円 4億5,096万円	53.2% 63.5%	76億2,265万円 10億362万円	30億8,912万円 4億2,488万円	40.5% 42.3%			

地方債の状況

会計名	残高
一般	357億6,290万円
水道	27億7,100万円
下水道	125億8,467万円
病院	70億4,549万円
合計	581億6,406万円

一時借入金の状況

会計名	借入額
一般	0円 (限度額 100億円)
水道	0円 (限度額 1億円)
下水道	0円 (限度額 6億円)
病院	0円 (限度額 30億円)

※当初予算で限度額を設定している会計のみ

市有財産の状況

区分	数量	市民1人当たり
土地	653万8,943㎡	54.83㎡
建物	36万4,051㎡	3.05㎡
各種基金(現金等)	76億3,398万円	6万4,017円
各種基金(土地)	16万6,581㎡	1.40㎡
債権・有価証券・出資金	9億2,529万円	7,759円
車両	116台	-